

日立市地域公共交通利便増進実施計画の変更について

1 概要

ひたちBRT第II期区間（JR大甕駅～常陸多賀駅間）の本格運行開始（平成31年4月）に合わせて策定した「日立市地域公共交通利便増進実施計画（旧日立市地域公共交通再編実施計画）」について、平成31年4月にはひたちBRT及び周辺路線等の再編、令和2年4月には大甕駅前広場整備に伴う再編等を実施した。

一方、コロナ禍における外出自粛や企業、事業所の勤務体系の変化等により、路線バスの利用者は大幅に減少している。令和3年4月には、路線バスネットワークを維持するため、利用者数が少なく代替便が確保できる便の運行回数の見直しや時刻変更等を行い、利用状況に応じた運行の効率化を図った。

今年度（令和3年度）については、コロナ禍の影響を見極める必要があるため、大きな再編は行わないが、バス車両更新等に伴う路線及び路線終点の変更や、利用状況に応じたバス路線起終点の変更、坂下地区みなみ号の運行形態変更を実施し、路線バス等の利用環境の向上とともに、さらなる運行の効率化を図る。

2 変更内容について

- (1) バス車両更新に伴う系統の廃止及び新設等
(資料1-2)

変更理由	<p>運行経路の幅員が狭く、交差点の登坂部分はノンステップバス車（ポンチョ）では底面をこすするため、日野リエッセ（路線バス仕様車）で運行している。しかし、同車種は経年劣化が著しく、また製造が終了しているため、現在の使用車両が故障すると、代替車がなく運行できなくなるおそれがある。</p> <p>当該路線は、近隣の高校への通学や、隣接する団地住民の生活路線として利用されている重要なバス路線であるため、路線維持の観点から、登坂部分の道路改良工事に合わせて、系統の廃止及び新設を行う。</p>
変更内容	<ul style="list-style-type: none"> ・工事期間中は、工事箇所での通行ができなくなるため、路線の終点を「城南台」から「日立総合病院」に変更する。（令和4年1月頃実施） ・工事完了後は、現行の2系統を廃止し、更新後の車両（中型バス）が通行可能な2系統を新設する。（令和4年4月1日実施）

(2) 日立総合病院附属多賀クリニックの閉院に伴う系統の廃止及び運行回数の変更

(資料1-3)

変更理由・ 変更内容	令和4年3月31日に日立総合病院附属多賀クリニックが閉院することに伴い、塙山団地から当該クリニックまで運行している3系統を廃止する。 また、塙山団地～JR常陸多賀駅間の利用者への影響を考慮し、廃止系統の便を「多賀駅前」起終点の別系統に切り替える。 (令和4年4月1日実施)
---------------	--

(3) 利用状況に応じた運行回数の変更 (資料1-4)

変更理由・ 変更内容	大甕工場前発の朝1便目について、大甕工場前～大甕駅西口間の利用者数が少ないため、該当便を「大甕駅西口」始発の別系統に切り替える。(令和4年4月1日実施)
---------------	--

(4) 坂下地区みなみ号運行形態の変更について (資料2)

変更理由・ 変更内容	坂下地区みなみ号の利便性の向上や利用者数の増加、安定的な運行の維持を図るため、「定時定路線型」から「区域運行」に運行形態を変更する。(令和4年4月1日)
---------------	--

3 今後のスケジュール

期 日	内 容
12月下旬	国(国土交通省)への変更認定申請
1月中(見込み)	道路改良工事に伴う路線終点の変更(城南台線)
4月1日	利便増進実施計画(計画変更)に基づく路線変更及びダイヤ改正

以上